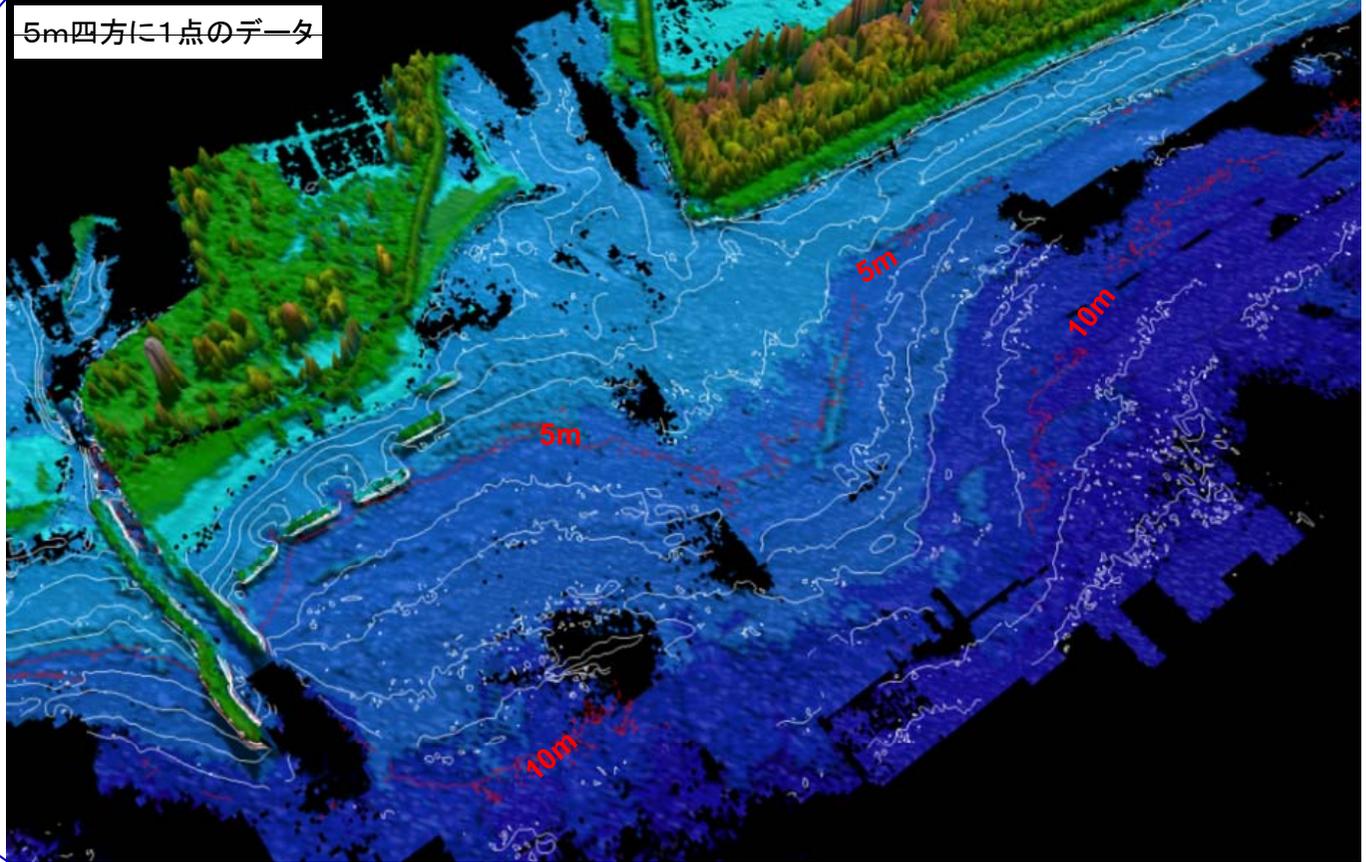
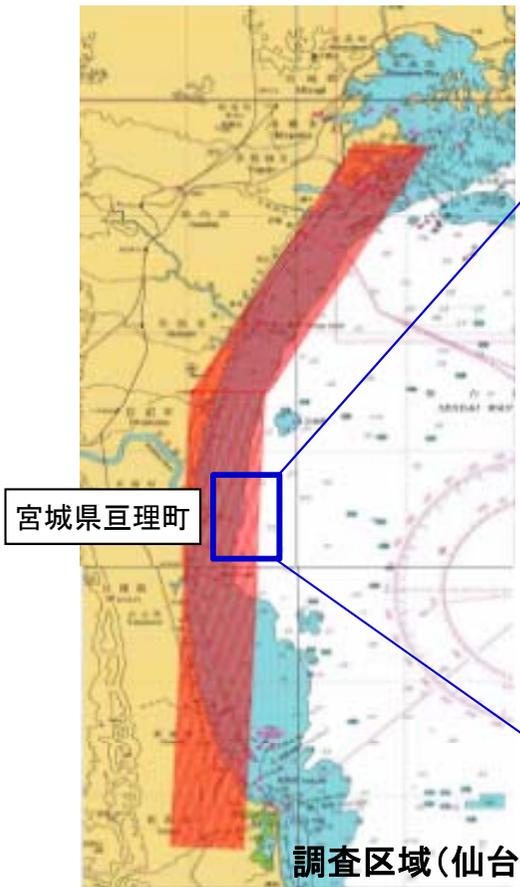
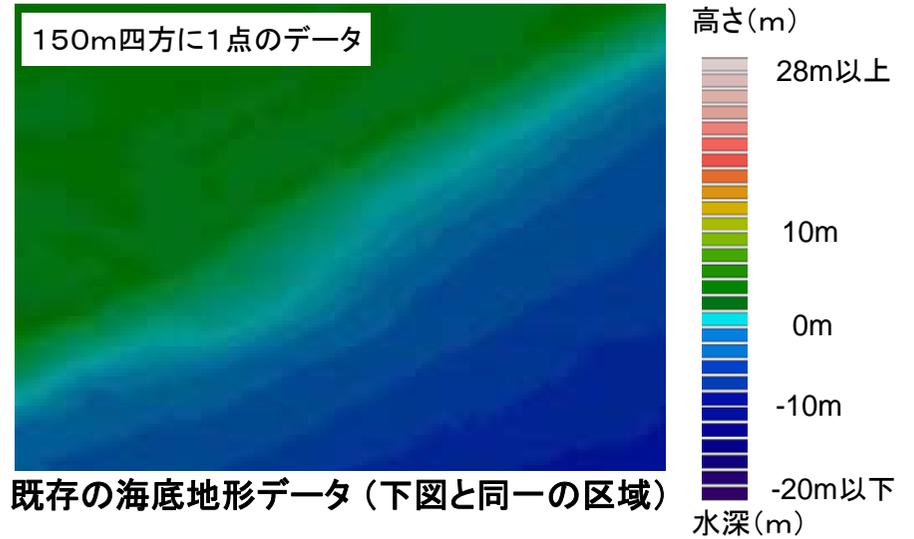


航空レーザー測量による海底地形測量の結果、東北地方太平洋沖地震による津波後の仙台湾沿岸の広範囲な海底地形の状況が、初めて詳細に捉えられました。

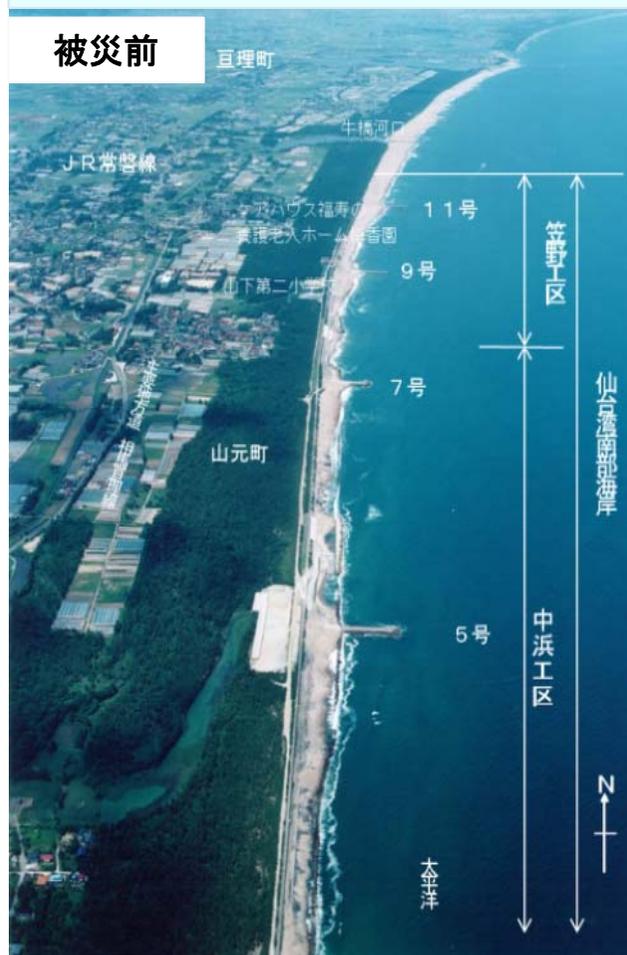
この海域の既存の海底地形データ(150m四方に1点程度)に対し、900倍の高密度(5m四方に1点)のデータを取得し、詳細な海底地形を三次元的に把握することが可能となりました。



今回の測量データ

## 仙台湾南部海岸 被災前後比較写真

被災前

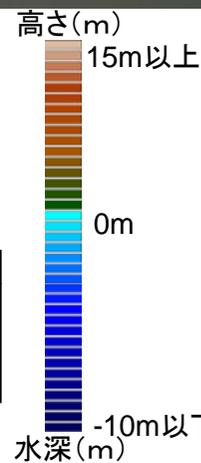
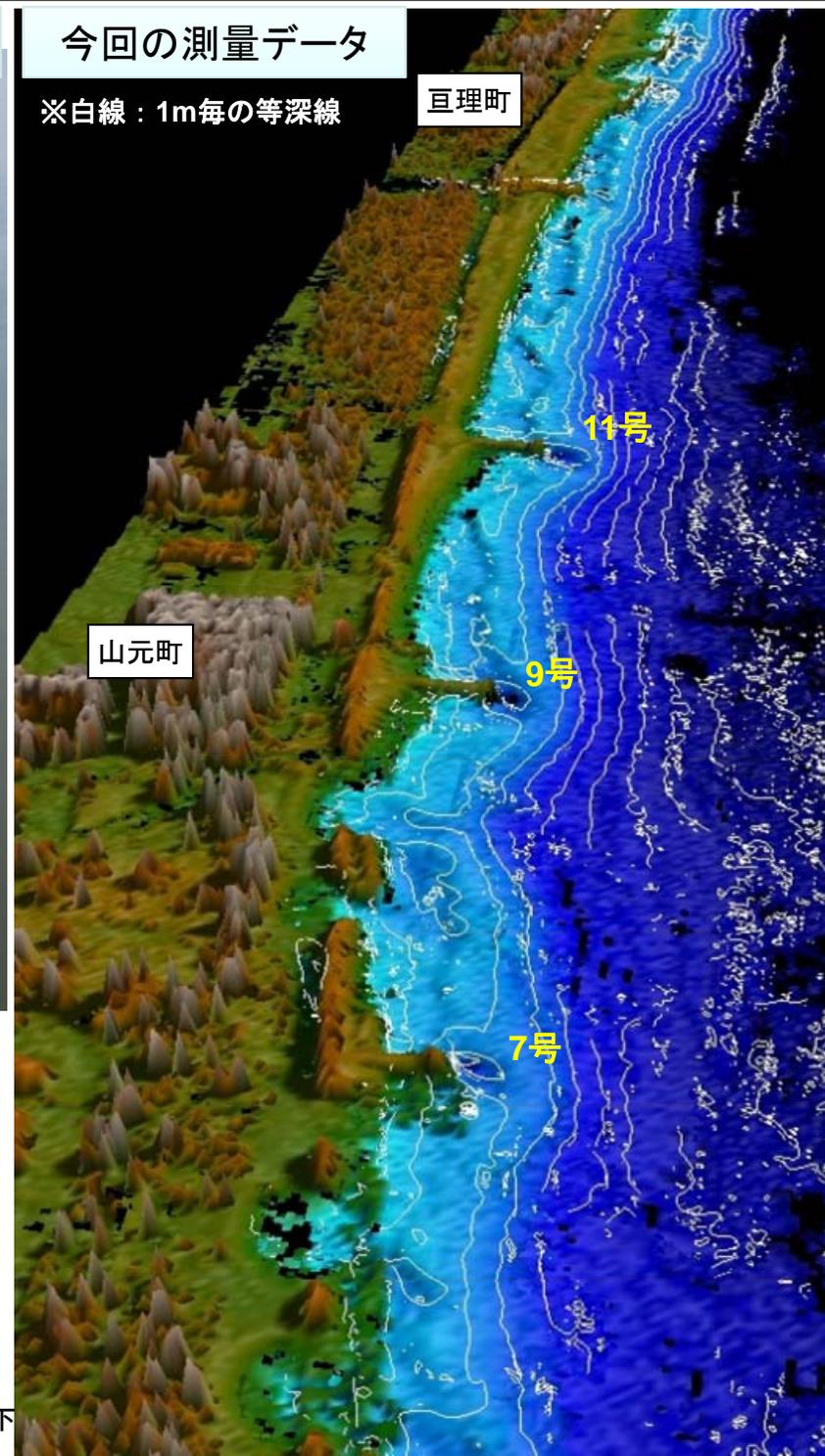


被災後



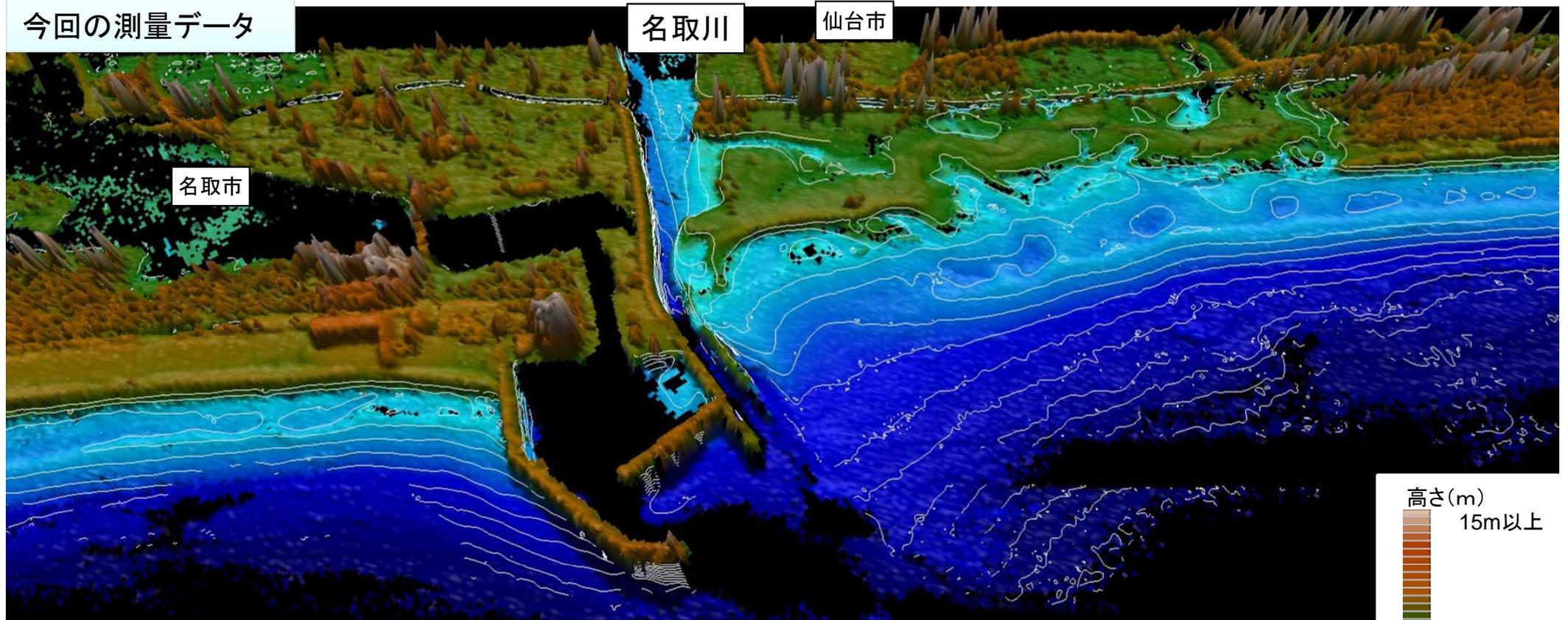
## 今回の測量データ

※白線：1m毎の等深線



- ・浅海部の起伏等の詳細な海底地形を面的に取得
- ・海岸堤防の被災状況や海岸線・海底の侵食状況を確認
- ・今後、継続的にモニタリングを実施する予定

今回の測量データ



名取川河口部 被災前後比較写真

被災前



【平成21年10月12日撮影】

被災後



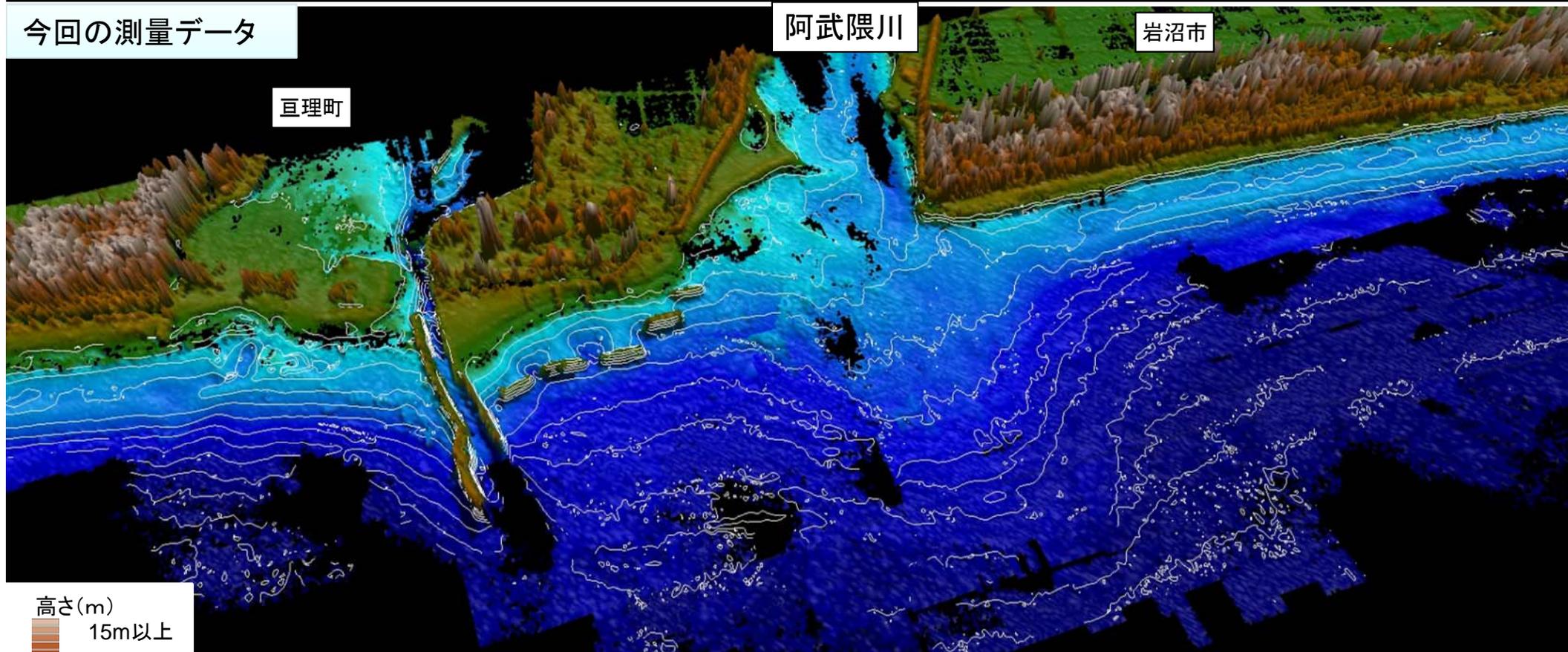
【平成23年3月18日撮影】

今回の測量データ

阿武隈川

岩沼市

巨理町



高さ(m)  
15m以上

0m

-10m以下  
水深(m)

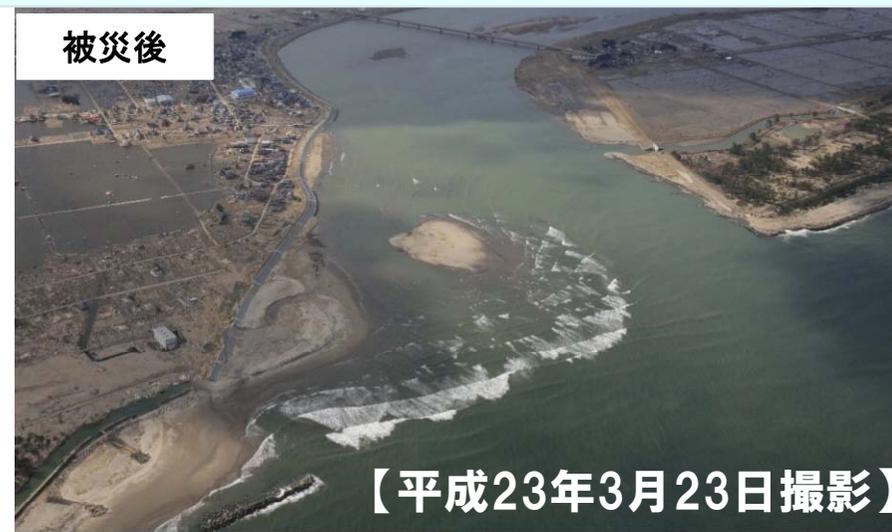
### 阿武隈川河口部 被災前後比較写真

被災前



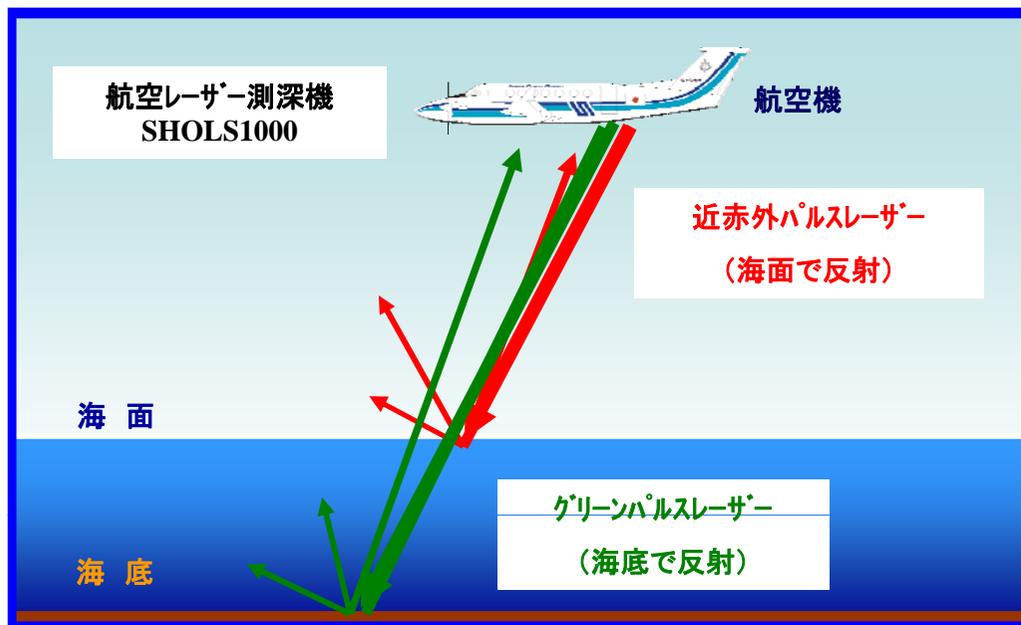
【平成22年10月2日撮影】

被災後



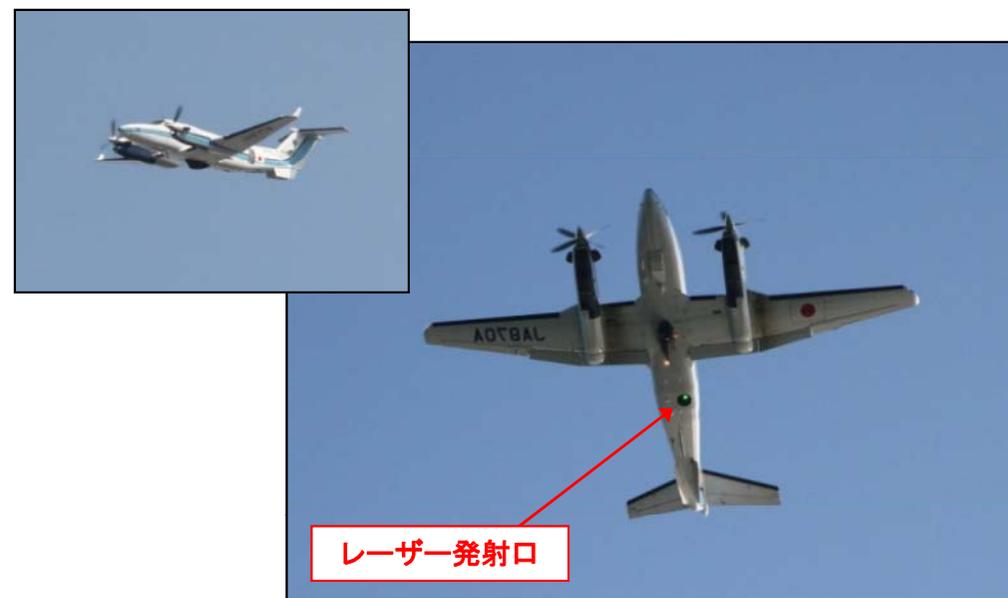
【平成23年3月23日撮影】

航空レーザー測量の原理

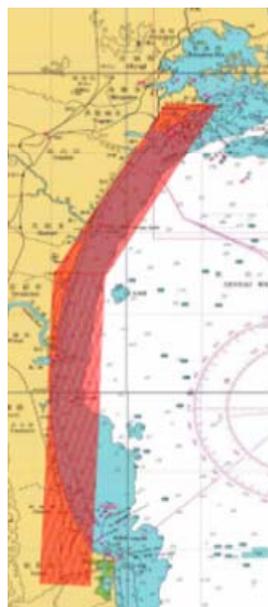


海面・海底からの反射波の時間差から水深を計測

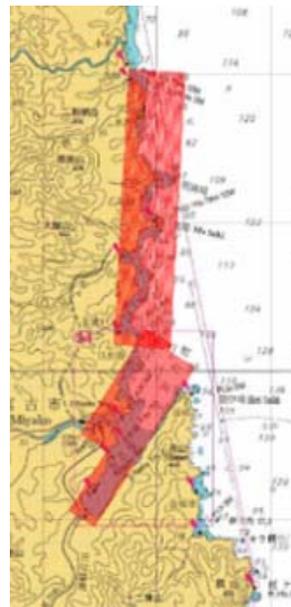
測量中の航空機



航空機によるレーザー測量イメージ



調査区域(仙台)



調査区域(宮古)

スケジュール

|                         | 6月           | 7月 |
|-------------------------|--------------|----|
| 海上保安庁<br>航空レーザー測量<br>解析 | 6/11~21<br>↔ | ←→ |
| 水管理・国土保全局<br>透明度調査      | 6/3,5<br>●●  |    |
| 潮位観測                    | ↔            |    |